

JFA 第 12 回全日本 U-18 フットサル選手権大会

香川県大会 実施要項

1. 名 称 JFA 第 12 回全日本 U-18 フットサル選手権大会 香川県大会
2. 主 催 (一社)香川県サッカー協会
3. 主 管 (一社)香川県サッカー協会、フットサル委員会、2 種委員会
4. 日 程 2025 年 4 月 27 日(日) 第一ラウンド
2025 年 5 月 11 日(日) 準決勝・決勝
*但し、参加チーム数が 4 チーム以下の場合は、5 月 11 日(日)のみの日程とする。
5. 会 場 第一ラウンド 東部運動公園 フットサル競技場
準決勝・決勝 すぽっしゅ TOYOHAMA
6. 参加資格
 - 1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下「本協会」とする。)に「フットサル 2 種」・「フットサル 3 種」の種別で加盟登録(準加盟も含む)した単独チームであること。一つの加盟登録チームから複数のチーム(但し 2 チームまで)で参加できる。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 2 種」チームは、同一クラブ内で他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル 3 種」年代のみとし、「フットサル 2 種」及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する 2007 年 4 月 2 日以降、2013 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - 2) サッカーチームの場合
 - ① 本協会に「2 種」「3 種」または「女子」の種別で加盟登録(準加盟チームも含む)した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチーム(但し 2 チームまで)は参加できる。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2 種」・「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象外となる選手の年齢は「3 種」年代のみとし、「2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する 2007 年 4 月 2 日以降、2013 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - ④ 高体連加盟チーム及び学校教育法第72条の特別支援学校、第115条の高専、第124条の専修学校、第134条の各種学校のチームに関しては、高体連主催大会に規程に準じる。
 - 3) ~~別紙「新型コロナウイルス感染防止の対応について」を確認し、必須事項を遵守すること。大会当日を含む2週間分の検温及び健康チェックを行い、健康チェックシートを関係者も含め提出すること。~~
7. 競技形式 参加チームによるノックアウト方式で行う
8. 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による
9. 競技会規程 以下の項目については、本大会で規程する。
- 1) ピッチサイズは、原則 40m×20m (会場によっては変更あり)
 - 2) 使用球は、フットサル用公式4号ボール
 - 3) 競技者の人数
 - ① 競技者の人数 5名
 - ② 交代要員の人数 9名以内
 - ③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 2名以内
 - 4) チーム役員の人数
 - ① チーム役員の人数 3名以内
 - 5) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - ア) (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、試合には正副とも必ず携行すること。
 - ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および銅市のデザインで、かつ自分自身の背番号がついたものを着用すること。
 - オ) シャツの前面、背面に記載された選手番号を付けること。
 - カ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

- キ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ク) 正・副の2色については、明確に異なる色とする。
- ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- コ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びストッキングのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。
- サ) その他ユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② シューズ

- ア) 第一ラウンド、東部運動公園フットサルコートでは、スパイクも可です
- イ) 準決勝以降は、キャンパス、又は柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材料で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。

(ノンマークスパイク以外のスパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない)

③ ビブス

ビブスについて、交代要員は競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。各チームに、2色準備が望ましい。

④ すね当ては、着用すること。

- 6) 試合時間 40分(20分-15分-20分) プレーイングタイム
 - *ハーフタイムのインターバルは、15分(前半終了から後半開始まで)
 - *参加チーム数によって時間を変更する場合があります
- 7) 試合時間内に勝者が決定しない場合の勝者の決定方法
 - ① 準決勝まで 即PK方式により勝敗を決定する
 - ② 決勝戦 10分(5分-1分-5分)延長戦を行う。
 - *延長戦に入る前のインターバルは、5分間とする。
 - 決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。

10. 懲罰

- 1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- 2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

- 3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。但し、警告の累積によるものを除く。
- 4) 本大会は、日本サッカー協会が定める懲罰規程の基づき本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。

11. 参加申込み

- 1) 大会登録票に記載しうる人員は、1チーム当たり24名(選手20名、役員4名)を上限とする。
- 2) 参加希望チーム 所定の大会登録票に記入し下記にE-mailで送付してください。
- 3) 申込先 フットサル委員会 事務局 三谷 靖彦
E-mail : kfa.futsal.committee.2020@gmail.com
- 4) 申込締切日 2025年4月11日(金曜日)24:00迄に
- 5) その他 プライバシー同意書は、代表者会議時に、回収します。
選手追加及び変更登録については、規定に従い(公財)日本サッカー協会に追加申請し許可を得た選手のみが出場する事ができる。

12. 選手証

各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。但し写真貼付により、顔の認識ができるものであること。選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

13. 参加費

- 1) チーム参加費 ¥15,000/チーム
- 2) 振込先 百十四銀行 高松駅前出張所
普通預金 0483873
一般社団法人 香川県サッカー協会 フットサル委員会
- 3) 振込締切り 2025年4月11日(金曜日)
- 4) 注意事項 チーム名 ATM入力時、最初の12文字でチーム名が分かるようご注意ください。
例) **かがワケンリツカマツコウコウサッカーブ**⇒**カマツコウコウサッカーブ**
もしくは、**カコウサッカーブ**と学校名が分かるように

14. 組合せ 代表者会議で抽選会を行う。

15. 代表者会議

- 1) 日時 2025年4月17日(木曜日)19:00~(予定)
- 2) 場所 銀星旅館(予定)

*代表者会議を欠席したチームは不戦敗とし、参加費の返金はしない。

16. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

17. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

18. その他

- 1) ピッチレベルでの飲水は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
- 2) 本大会の**優勝及び準優勝チーム**は、2025年6月22日に愛媛県で開催される四国大会への参加の権利と義務を有する。
- 3) 本要項に違反と認めたチームについては、本大会運営委員会の決定に従うこと。
- 4) 本大会に参加するための必要経費は、全額参加チームが負担すること。
- 5) 本大会期間中の練習、競技中の怪我、会場備品等の賠償等が生じた場合は、自チームで責任を負うこととし、主催者、施設側への責任を一切追及しないこと。
- 6) 熱中症対策については、ガイドラインに沿って「Cooling Break」や「飲水タイム」を設定するが、その適用については、試合時間など状況を考慮して主催者側で協議の上、決定する。
- 7) この要項の、記載事項については今後の感染症の状況等により変更することがある。